

令和4年度第1回大崎市入札・契約制度監視会議 議事概要

1 開催日時，場所

- (1) 日 時 令和4年11月17日(木) 午後2時00分から午後3時30分まで
- (2) 場 所 大崎市地域交流センター 2階 研修室3

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学群 教授)
今 野 勝 之 (弁護士)
佐々木 敬 太 (司法書士)
岩 村 英 幸 (国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所契約事務管理官)
鈴 木 光 晴 (宮城県土木部事業管理課長)

3 報告事項

- (1) 令和3年度(下半期)大崎市建設工事に係る入札結果について
- (2) 令和3年度(下半期)大崎市建設工事に係る総合評価落札方式の入札結果について
- (3) 令和3年度大崎市建設関連業務の入札結果について

4 審議事項

- (1) 令和3年度(下半期)大崎市建設工事及び建設関連業務の抽出案件について
 - ①土木第109号 令和3年度 三本木パークゴルフ場コース改善工事
 - ②と・土・コ第104号 市道川渡中道線(川渡大橋)橋梁補修工事
 - ③舗装(アス)第030号 令和3年度 市道長岡線外1路線舗装修繕工事
 - ④建業第026号 令和3年度三本木総合支所空調設備更新に伴う調査業務
 - ⑤土業第013号 令和3年度三本木新沼新田地内排水路測量設計業務

以上、5件の概要及び入札経過が説明され、審議を行った結果、適切な入札、契約の執行状況であることを審議結果とした。

なお、以下の意見があった。

- ・発注後の設計変更で高増額となるケースが見受けられるため、適切な発注業務を行っていく観点からも、関係機関との調整、事前の調査をしっかりと行ったうえで発注すべきである。また、仕方なく変更する場合は、しっかりと変更理由を整理することが必要である。
- ・低落札率に対する増額変更について、受注者に負担が生じない契約変更等の契約制度の在り方について研究が必要である。
- ・職員個々のノウハウを組織として蓄積できる技術の伝承も課題である。